

平成 28 年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業」アジア諸国等との大学間交流の枠組み強化	
<b>ASEAN と日本を繋ぐ</b> <b>「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」育成プログラム</b> <b>実施報告サマリー</b>	
派遣期間	令和 2 年 3 月 10 日-13 日
派遣国	ミャンマー
連携大学	ヤンゴン大学
派遣人数	1 名
参加学生数 (派遣先での相手国連携大学の学生、または受入時の本学の参加学生数)	ヤンゴン大学の講義参加者 約 30 名 (教員含む)
プログラム概要	大学院多元数理科学研究科より、大平徹教授をヤンゴン大学に派遣して、専門の研究セミナーをおこなったあと、関連するトピックとして、確率論の基礎についての集中講義を行った。確率論についてはヤンゴン大学でも学部から行っているが、そこではカバーされていないトピックを扱ったので、関心を持って熱心に聞いていただけたとの感触を持った。数学教員とも講義以外でも交流の時間を十分にとり、来年度の派遣プログラムの方向性についての意見交換を行った。
スケジュール概要 (事前・事後の教育も含む)	3 月 10 日 日本発 - ヤンゴン着 3 月 10 日-13 日 セミナー講演、出張講義、およびプログラムに関する意見交換 3 月 13 日 ヤンゴン発 - 日本着 (3 月 14 日)
産学連携： 連携機関、企業、訪問先等	該当なし
成果報告 (学生の成長や相手国との連携について)	今回のプログラムは大学院多元数理科学研究科から、ミャンマーの中心大学であるヤンゴン大学の数学教室に教員を派遣して出張講義を行うという六回目の試みであった。講義へは学生だけでなく、教員からも熱心な参加があった。ミャンマーでは大学教育の大改革が進められている状況で、数年後には日本のシステムにより近くなる。この点についても様々に意見を交換した。講義においても意見提出においても歓迎をされていると実感された。
実施部局	多元数理科学研究科
実施責任者	岡田聡一、大平徹

講義風景の写真



ヤンゴン大学数学教室教員との意見交換会合の写真

